草津白根山の火山活動-2009年1月~2009年5月-*

Volcanic Activity of Kusatsu-Shiranesan (January 2009 to May 2009)

気象庁地震火山部火山課

Volcanological Division, JMA

・噴気など表面現象の状況(第2図、第3図、第5図、第6図)

3月12日に現地調査を、2月13日及び3月31日(いずれも群馬県の協力による)に上空からの観測を実施した。湯釜火口内の北壁の高温部分は、2008年7月以降引き続き認められており、 熱活動の高まりは継続している。

逢ノ峰(湯釜の南約1km)に設置してある遠望カメラでは、湯釜火口縁を越える噴気は観測されなかった。

・地震活動(第7~9図)

山体を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過した。 火山性微動は観測されなかった。

・地殻変動(第7図)

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる地殻変動は認められていない。



第1図 草津白根山 気象庁の観測点配置図 この地図の作成には、国土地理院発行の『数値地図 50m メッシュ(標高)』を使用した。

Fig.1 Leation map of observation sites of JMA in Kusatsu-Shiranesan.

※この記号の資料は気象庁のほか、国土交通省利根川水系砂防事務所、東京工業大学、東北大学、東京大学、 京都大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成した。



第2図^{*} 草津白根山 湯釜付近の状況 (2009年5月18日、国土交通省利根川水系砂防事務所逢ノ峰遠望カメラによる) Fig.2 Visible image of Yugama crater of Kusatsu-Shiranesan.



第3図 草津白根山 湯釜火口の状況(南側から撮影) Fig.3 Visible image of Yugama crater of Kusatsu-Shiranesan.



第4図 草津白根山 湯釜周辺図 この地図の作成にあたっては、国土地理院発行「2万5千分の1地形図(上野草津)」を使用した。 Fig.4 Map around Yugama crater.



第5図 草津白根山 湯釜火口内北壁の地表面温度分布(湯釜火口南側定点から観測) 2008年7月以降、北壁に高温域が認められているが、拡大等は認められていない (赤外熱映像はそれて利日射の影響のない早朝または夜間に撮影した)

Fig.5 Thermal and visible images of the north wall in Yugama crater.

2008年11月11日10時50分(群馬県の協力による)



2009 年 2 月 13 日 11 時 2 分(群馬県の協力による)



2009年3月31日11時22分(群馬県の協力による)



第6図 草津白根山 湯釜火口内北壁の地表面温度分布(南西側上空から撮影) Fig.6 Visible and thermal images of the north wall in Yugama crater.



Fig.7 Volcanic activities of Kusatsu-Shiranesan from January 2002 to May 20, 2009.





Fig.8 Monthly number of earthquakes in Kusatsu-Shiranesan from January 1978 to May 20, 2009.



この地図の作成には、国土地理院発行の『数値地図 50m メッシュ(標高)』を使用した。

Fig.9 Hypocenter distribution of volcanic earthquakes in Kusatsu-Shiranesan from April 15, 2006 to May 20, 2009.